

注意事項

- 特定外来生物であるセアカゴケグモは法律（外来生物法）により、飼育や生きたままの運搬が禁止されています。意図的に生きたまま他の場所に持っていかないようお願いします。（違反者には罰則が課せられます。）
- 保健所では衛生害虫等の駆除は行っていませんので、各私有地管理者において駆除してください。
- 相談は保健所衛生課または滋賀県ペストコントロール協会 大津支部（☎077-544-1922）までお願いします。

セアカゴケグモ豆知識

【分類】

節足動物部門に属するクモ綱ークモ目ーヒメグモ科ーゴケグモ属

【特定外来生物に指定】

セアカゴケグモは、メス・オスとも特定外来生物に指定されています。特定外来生物とは、海外から国内に導入されることにより、その本来の生息地又は生育地を有する生物（在来生物）の生態系に被害を及ぼし、又は及ぼすおそれがあるものの個体をいいます。

【生息地】

オーストラリアやニュージーランドなどの熱帯から亜熱帯を中心に暖帯の地域に広く生息しています。日本では1995年に大阪府高石市で初めて発見されました。

【セアカゴケグモ・オス】

体長（歩脚は含まない）は約3mmとメス（1cm）よりもかなり小さい。メスのような特有の赤い斑紋はなく、全体的に白っぽく見えます。オスはメスと違い人体に及ぼす毒性はありません。



セアカゴケグモ・オスの写真
(追手門学院大学 加村隆英教授 撮影)

普段から生息しそうな場所に注意し、側溝の清掃や雑草の除去など、セアカゴケグモが生息し難い環境を作りましょう。

セアカゴケグモにご注意!!

見つけても、素手でつかまない！さわらない！

市内において、特定外来生物に指定されているセアカゴケグモが発見されています。

メスは全体的に黒く、背に赤色の帯状の模様があります。攻撃性はなく比較のおとなしいクモですが毒を持っていますので、素手でさわらないようご注意ください。

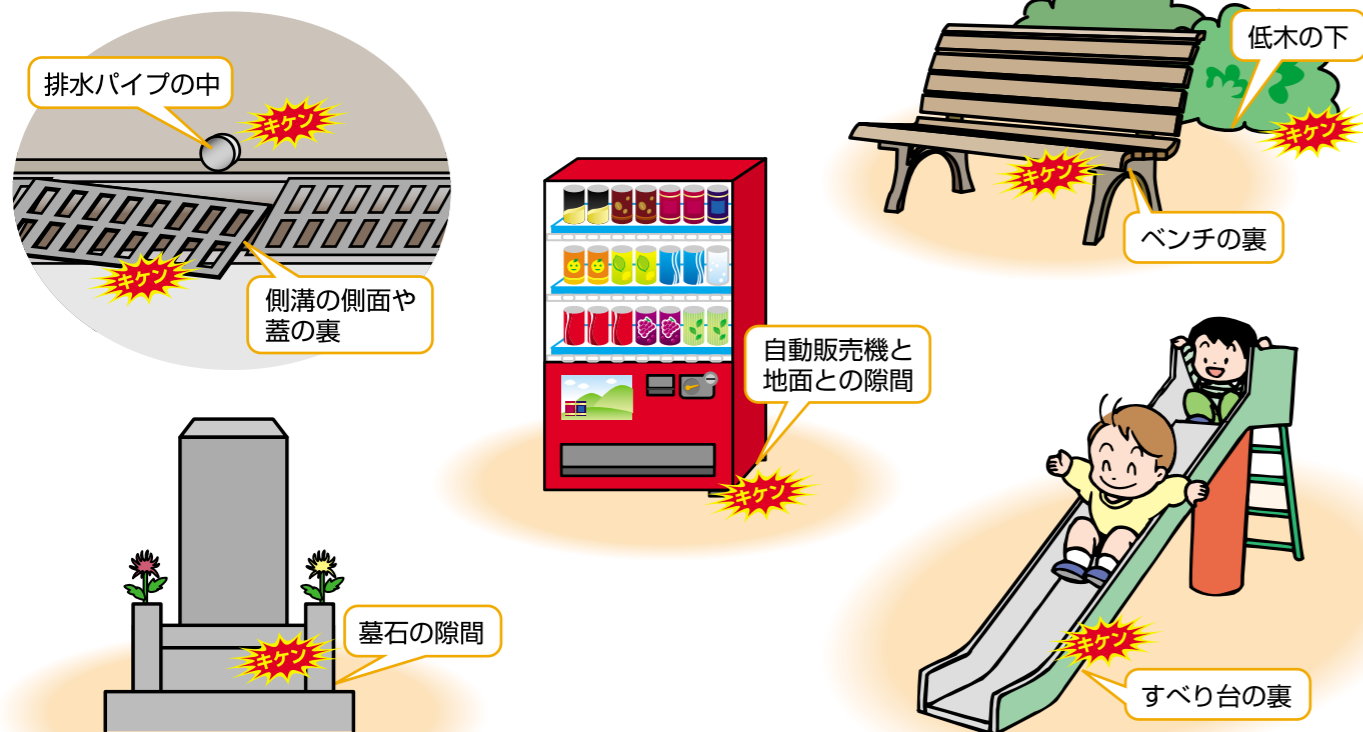


お問い合わせ

大津市保健所 衛生課 生活衛生グループ
TEL：077-522-7372 FAX：077-525-6161

セアカゴケグモはこんなところにいます

- 日あたりが良く、昆虫や小動物等の餌の豊富なところ。
- 側溝や排水溝の側面や蓋の裏、花壇のまわりやプランターの下、墓石の隙間。
- 建物の隅や、エアコンの室外機、自動販売機などの機器と壁の隙間など。
- 低木の下、ベンチの裏、すべり台の裏など。



セアカゴケグモの巣



セアカゴケグモ・卵のう

- ・卵塊が糸で包まれ、直径が約1cmの球形。表面に突起はなく、乳白色。
- ・約50~200個の卵が入っている。

セアカゴケグモ・メス

- ・体長（歩脚は含まない）約1cm
- ・全体的に黒く、背に赤い帯状の模様がある。幼体は赤い帯に白いふちどりや白いすじがある。

※巣は粘り気があり、不規則で立体的な網を地面近くにはります。

被害を防ぐには

- 掃除や花壇の手入れをするときは、厚手の軍手などを着用してください。庭に置きっぱなしのサンダルなどは、履く前にセアカゴケグモがいないか確認してください。
- 巣のようなものを発見したら、素手でさわらないでください。



駆除方法

- 市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を直接吹きつける、靴で踏みつぶすなどの方法により退治してください。
- 卵のうは踏みつぶすかガスバーナーで焼却してください。（ガスバーナーの取扱いには十分注意してください。）（卵のうは卵が糸で包まれているため、殺虫剤が卵まで浸透しない場合があります。）

※1個体みつかれば周囲にも潜んでいる可能性があるため、周辺もよく確認してください。



かまれたときの症状

- ほとんどの場合、針で刺されたような痛みがあり、かまれた箇所に熱感を感じたり、紅斑を伴うなどの症状が出る人が多いです。
- 通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が継続する場合があります。
- 手足をかまれた場合でも胸部、腹部や全身に強い痛みを感じたり、けいれんを起こすこともあります。
- 発汗、吐き気、高血圧、呼吸障害を伴うことがあります。
- 高齢者や子ども、アレルギー体質の人は症状が重くなる恐れがあるので注意が必要です。

かまれたときの処置

- 万一かまれたときは、患部を水洗いします。清潔に保つとともに、毒を流すことができます。その後冷やしてから、できるだけ早く医療機関を受診してください。
- 包帯や止血帯の使用は、痛みを増強させるので、使用しないほうがよいでしょう。

